

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

目次◆CONTENTS

- はじめに 西村幸夫 01
From the President Yukio NISHIMURA
- 英語サマリー 内藤秋枝コミイザベル 02
Contents of this Volume in Brief (English only) Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA
- 2016年次第1回拡大理事会報告(3/19) 山田幸正 03
The Executive Board Meeting 19th March 2016 Yukimasa YAMADA
- 日本イコモス国内委員会研究会報告(3/19)「代々木体育館をどう捉えるか?」 豊川斎赫 08
Report on the Japan ICOMOS Seminar(3/19) "Understanding the Yoyogi Gymnasium"
Saikaku TOYOKAWA
- 熊本地震現地調査報告 矢野和之 10
Damage Investigation Report of the Great Kumamoto Earthquake Kazuyuki YANO
- 小委員会報告 Reports of the Subcommittees of ICOMOS Japan
第4小委員会(世界遺産)研究会の実施報告 藤岡麻理子 12
The 4th Subcommittee [World Heritage] Mariko FUJIOKA
第6小委員会(納の浦)「納の浦世界遺産訴訟」勝訴報告会 益田兼房 21
The 6th Subcommittee [Tomo-no Ura] Kanefusa MASUDA
第8小委員会(バッファゾーン)バッファゾーンに関する問題についての議論の進捗状況
崎谷康文 21
The 8th Subcommittee [Buffer zones] Yasufumi SAKITANI
- フィジーPDNAとブルーシールド・パシフィカ設立準備 益田兼房 22
Post Disaster Needs Assessment in Fiji and Preparing the Establishment of the Blue Shield
Pasifika Kanefusa MASUDA
- アジア地域世界遺産ユースフォーラム参加報告 小堀貴子 23
Report of the Youth Regional Forum for World Heritage in Asia Takako KOBORI
- シリア・パルミラ遺跡の文化遺産の危機と今後 西藤清秀 24
Threats on the Cultural Heritage of Palmyra, Syria Kiyohide SAITO
- イコモスアカデミー報告「新たな発掘で甦るギリシア古代都市メッセネ」 伊藤重剛 25
ICOMOS Academy Report "Messene, the Ancient Greek City, revives" Jugo ITO
- 自著を語る Newly Published Books Told by its Authors
「図説 都市空間の構想力」 西村幸夫 26
"Zusetsu Toshi Kuukan no Kousouryoku" Yukio NISHIMURA
「歴史文化遺産 日本の町並み」上・下巻 荻谷勇雅 27
"Rekishu Bunka Isan Nihon no Machinami" 2 volumes Yuga KARIYA
- 最近のReconstructionをめぐる状況と国際イコモスの取組み 河野俊行 28
Recent Trends Related to "Reconstruction" and ICOMOS' Undertakings Toshiyuki KONO
- おしらせ Announcements
「日本イコモス賞2016」および「日本イコモス奨励賞2016」の募集について 29
The Japan ICOMOS Awards and the Japan ICOMOS Encouragement Awards 2016
CIAV国際会議2016のご案内 山田幸正 30
International Conference of CIAV 2016 in Germany Yukimasa YAMADA
世界考古学会(WAC-8)、ついにこの夏、京都で 岡村勝行 31
This Summer in Kyoto: the World Archaeological Congress Katsuyuki OKAMURA
- 事務局日誌 Diary 34

10期—2号



2016.6.5



前野まさる 画

はじめに
西村幸夫

本年4月14日、さらには続いて二日後の16日に熊本県において震度7を観測する大地震が発生し、各所に甚大な被害が相次いでいます。避難者は最多で18万人を越す夜もありました。文化遺産に関しても、いずれも国の重要文化財に指定されている阿蘇神社の楼門・拝殿や熊本城の東十八間櫓や北十八間櫓が全壊するなど、大きな被害が出ています。

地震はその後も頻発し、過去に例を見ない経過をたどっています。そのため、今後を見通すことは難しいですが、少なくとも未指定であるものの文化的価値のある被災建造物が、なんの配慮もなされずに取り壊される事態は避ける必要があります。そのために日本イコモスとしても貢献をしていきたいと相談を始めたところです。

また、揺れがもっとも激しかった地域は日本イコモスの事務局長である矢野和之氏の出身地でもあります。幸いにも矢野氏のご実家は無事だったようですが、周辺に大きな被害が出ている模様です。この点でも日本イコモスにできることはないか、早急に検討してまいりたいと思っています。

地震が早期に収束し、被災地の復興が一日もはやく進められることを願っています。

事務局日誌

(2016年2月13日～2016年5月10日)



- 2/23 札の森未来の会より「要望書」を受領。
- 2/24 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所より「文化遺産ニュース Vol.28」を受領。
- 3/3 第38回全国町並みゼミ豊岡大会実行委員会および特定非営利法人全国町並み保存連名より「町並みみにかわら版 69号」「同70号」「第38回全国町並みゼミ豊岡大会報告書」を受領。
定例会議を開催し第1回拡大理事会の内容について協議した。
- 3/14 益田兼房氏より「安定化処理～大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト～(2015改訂版)」「全国美術館会議 東日本大震災文化財レスキュー事業記録集」を受領。
- 3/15 インフォメーション誌 10期1号発行。
- 3/16 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターより ACCU news No.398 を受領。
- 3/19 第1回拡大理事会を開催した。
- 3/22 イコモスアカデミーを開催。「新たな発掘で甦るギリシア古代都市メッセネ」をテーマに、伊藤重剛先生にご講演いただく。
- 3/30 群馬県企画部世界遺産課より「シルクカントリーぐんま絹の国サミット」および「世界遺産登録1周年記念式典・国際シンポジウム」実施報告書を受領。
文化財建造物保存修理研究会より「文化財建造物研究—保存と修理 Vol.1」を受領。
独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所より「TOBUNKEN NEWS No.59 2015」を受領。
- 4/2 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部より、平成27年度「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議（国際的合意形成促進事業）実施報告書を受領。
- 4/5 広報会議を開催し、インフォメーション誌 10期2号の掲載内容について協議した。
- 4/7 関西大学国際文化財・文化研究センターより「国際文化財・文化研究センター紀要 Journal of Center for the Global Study of Cultural Heritage and Culture Volume3 (2015)」および同センター「ニューズレター第3号」を受領。
- 4/26 舞鶴市立赤れんが博物館より、日本イコモスパートナーシップ同意書を受領。
DOCOMOMO, Japan より mASEANA・project「日本とASEAN地域における20世紀遺産の現状と課題」合同意見交換会の実施報告書を受領。
- 4/27 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所より「TOBUNKEN NEWS No.60 2016」を受領。
- 4/28 事務局長より、熊本地震被害について A flash report on the Kumamoto Earthquakes を発表。
- 5/3-6 熊本地震被害の現地調査団を派遣した。
- 5/10 ANA セールスとイコモスアカデミーの今後の企画方針について協議した。

日本イコモス国内委員会 団体会員（代表者）

佐渡市（甲斐元也）

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部（三村申吾）

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議（松井一郎）

日本イコモス国内委員会 維持会員（代表者）

株式会社 尾田組（尾田芳信）

株式会社 鴻池組（尾田守弘）

株式会社 ブレック研究所（杉尾伸太郎）

株式会社 文化財保存計画協会（矢野和之）

株式会社 トリアド工房（伊藤民郎）

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会（菅谷 昭）

西武建設株式会社（中村 仁）

株式会社 小林石材工業（小林美和）

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」（加藤久雄）

株式会社 丹青社（青田嘉光）

株式会社 ゴールデン佐渡（宮原一徳）

ANA セールス株式会社（白水政治）

國富株式会社（國富將嗣）

富士急行株式会社（堀内光一郎）

公益財団法人 立山カルデラ砂防博物館（荒木勝）

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター（近藤浩一）

（敬称略・順不同）